(ご参考)

平成21年2月期 中間決算短信



ウエルシア関東株式会社 会社名

提出会社名 グローウェルホールディングス株式会社

コード番号 3141

代 表 者 (役職名)代表取締役社長

問合せ先責任者 (役職名)取締役グループ財務経理本部長

半期報告書提出予定日 平成20年11月28日 上場取引所 東証二部

URL http://www.growell.jp/

(氏名) 髙田隆右

(氏名)佐藤範正 TEL (048)662-7711 配当支払開始予定日 平成20年11月13日

(百万円未満四捨五入)

1. 平成21年2月中間期の連結業績(平成20年3月1日~平成20年8月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利	益	中間(当期)純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
21年2月中間期	60, 043	21.7	2, 555	19.7	2,674	19.0	1,669	38.6	
20年2月中間期	49, 348	15.4	2, 133	44. 6	2, 247	43.5	1, 204	40.9	
20年2月期	102, 445	_	3, 889	_	4,091	_	2, 153	_	

	1株当た (当期)約		潜在株式調整後 1株当たり中間 (当期)純利益			
21年2月中間期 20年2月中間期	円 145 115	銭 47 76	円 145 115	銭 28 24		
20年2月期	206	74	205	84		

(参考) 持分法投資損益 21年2月中間期 一百万円 20年2月中間期 一百万円 20年2月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
21年2月中間期	42, 300	15, 807	37. 4	1, 377	55
20年2月中間期	33, 498	13, 485	40.3	1, 294	05
20年2月期	36, 056	14, 297	39. 7	1, 370	70

(参考) 自己資本 21年2月中間期15,807百万円 20年2月中間期13,485百万円 20年2月期14,297百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
21年2月中間期	6, 511	$\triangle 2,466$	$\triangle 1,545$	5, 188
20年2月中間期	3, 071	△2, 870	△1, 340	5, 109
20年2月期	3, 280	△5, 531	△1, 308	2, 689

2. 配当の状況

		1株当たり配当金								
(基準日)	第四半		中間期末		第3 四半期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
20年2月期		_	15	00		_	15	00	30	00
21年2月期			15	00						

※当社は、平成20年9月1日に株式移転により共同持株会社(グローウェルホールディングス株式 会社)を設立し100%子会社となった為、業績予想及び第3四半期以降の配当予想については記載 しておりません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
- (2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)
 - ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 - ② ①以外の変更 無
 - 〔(注) 詳細は、15ページ「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」をご覧ください。〕
- (3) 発行済株式数(普通株式)
 - ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) 21年2月中間期 11,488,998株20年2月中間期 10,431,358株20年2月期 10,441,159株
 - ② 期末自己株式数 21年2月中間期 14,377株20年2月中間期 10,062株20年2月期 10,415株
 - (注) 1株当たり中間(当期)純利益(連結)の算定の基礎となる株式数については、31ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1.21年2月中間期の個別業績(平成20年3月1日~平成20年8月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利	J益	中間(当期)純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
21年2月中間期	57, 623	17.5	2, 556	20.8	2,660	18.6	1, 693	41.2	
20年2月中間期	49, 028	22.8	2, 116	44.8	2, 242	44.6	1, 199	35. 3	
20年2月期	100, 052	_	3, 878	_	4, 095		2, 187	_	

	1 株当たり中間 (当期)純利益					
21年2月中間期	円 147	銭 52				
20年2月中間期	115	25				
20年2月期	210	03				

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
21年2月中間期	41, 639	15, 901	38. 2	1, 385	78
20年2月中間期	33, 397	13, 517	40. 5	1, 297	14
20年2月期	35, 448	14, 368	40. 5	1, 377	45

(参考) 自己資本

21年2月中間期15,901百万円 20年2月中間期13,510百万円 20年2月期14,368百万円

1 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、米国におけるサブプライム問題に端を発した金融市場の混乱や原油・原材料価格の高騰などにより、厳しい状況で推移いたしました。

ドラッグストア業界におきましては、市場が拡大する一方で出店競争がさらに加速され、スーパーマーケットやコンビニエンスストアなどの異業種企業との競合も益々激しさを増しております。

このような厳しい環境の中、当社グループは、地域に密着したサービスとして、「調剤併設」・「深夜営業」の拡大、PB商品の拡販、コンビニエンス化の強化等を営業の基本戦略に掲げ事業展開を進めております。

店舗政策につきましては、埼玉県7店舗、千葉県2店舗、東京都7店舗、茨城県1店舗、栃木県2店舗、長野県1店舗の計20店舗を新規出店し、埼玉県3店舗、東京都1店舗、茨城県1店舗の計5店舗を閉店しております。

この結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高600億43百万円(前年同期比21.7%増)、経常利益26億74百万円(前年同期比19.0%増)、当期純利益16億69百万円(前年同期比38.6%増)となりました。

品目別の売上高の概況は、次の通りです。

当社グループは単一事業のため、事業の種類別セグメント情報の開示は行っておりませんので品目別により記載しております。

① 医薬品・衛生用品・ベビー用品・健康食品

高齢化社会やセルフメディケーションを背景とした医薬品の拡販や「かかりつけ薬局」としての調剤取扱店舗の拡充(312店舗中236店舗)に加え、ドラッグストア連合「イオン・ウエルシア・ストアーズ」のプライベートブランド商品の販売力を強化したことなどにより、売上高は、201億23百万円(前年同期比19.0%増)となりました。

この内、調剤の売上高につきましては、39億円(前年同期比35.3%増)となりました。

② 化粧品

「美と健康」への欲求への高まりから高齢者及び男性の購買層の拡大にあわせた品揃えの拡充と店舗改装により、カウンセリング販売力を強化したことにより、売上高は123億64百万円 (前年同期比14.6%増)となりました。

③ 家庭用雑貨

商品陳列を工夫するとともに地域に密着した品揃え、話題性商品の品揃え充実により、販売力の強化を行い、売上高は、85億20百万円(前年同期比19.5%増)となりました。

4 食品

新商品の導入を積極的に行い、商品陳列に工夫を凝らすとともにイオングループのプライベートブランドである「トップバリュ」の拡販に積極的に注力したことにより、売上高は145億61 百万円(前年同期比28.8%増)となりました。

⑤ その他

主なものは、酒、煙草などですが、当中間連結会計期間における酒取扱店舗が増加したことに加え、タバコカード(タスポ)の導入による店舗での対面販売が増加したことにより売上高は44億73百万円(前年同期比39.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する分析

(資産、負債、純資産及びキャッシュ・フローの状況に関する分析)

(資産)

当中間連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末と比べて39億53百万円増加し、218億96百万円となりました。これは、主に現金及び預金が24億70百万円、たな卸資産が7億7百万円増加したことによります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ22億91百万円増加し、204億4百万円となりました。これは主に有形固定資産が23億39百万円増加し、敷金保証金が1億円増加したことによります。

(負債)

当中間連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて47億35百万円増加し、264億93百万円となりました。これは、主に買掛金が49億61百万円増加し、短期借入金が7億8百万円、長期借入金が5億99百万円それぞれ減少したことによります。

(純資産)

当中間連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ15億9百万円増加し、158億7百万円となりました。これは主に利益剰余金が15億13百万円増加したことによります。

(キャッシュ・フローの状況)

当中間連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末と比べ25億円増加し、当中間連結会計期間末には51億88百万円(前年同期比101.5%増)なりました。 当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とその要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、65億11百万円(前年同期比212.0%増)の収入となりました。 これは主に税金等調整前中間純利益29億88百万円、減価償却費4億54百万円、たな卸資産の増加7 億7百万円、仕入債務の増加49億61百万円、法人税等の支払い14億56百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、24億66百万円(前年同期は28億70百万円の支出)の支出となりました。これは 主に有形固定資産の取得による支出12億17百万円、敷金保証金の取得による支出11億2百万円に よるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、15億45百万円(前年同期は13億40百万円の支出)の支出となりました。これは 主に長期借入金の返済による支出9億25百万円、短期借入金の減少額(純額)3億82百万円、配当金 の支払1億56百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成17年8月期	平成18年2月期	平成19年2月期	平成20年2月期	平成21年2月 中間期
自己資本比率(%)	25. 9	24.8	39. 2	39. 7	37. 4
時価ベースの自己資本比率 (%)	126. 2	169. 0	103. 4	96. 9	62. 3
キャッシュ・フロー対有利子 負債比率(%)	373. 1	1, 276. 3	127. 1	124. 3	53. 3
インタレスト・カバレッジ・ レシオ(倍)	45. 3	39.8	47. 2	73. 3	83. 1

- (注) 1. 自己資本比率:自己資本/総資産
 - 時価ベースの自己資本比率:株式時価総額/総資産 キャッシュ・フロー対有利子負債比率:有利子負債/キャッシュ・フロー インタレスト・カバレッジ・レシオ;キャッシュ・フロー/利払い
 - 2. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。
 - 3. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。
 - 4. キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の「営業活動によるキャッシュ・フロー」を使用しております。 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。
 - 5. 平成18年2月期は、6ヶ月決算であります。

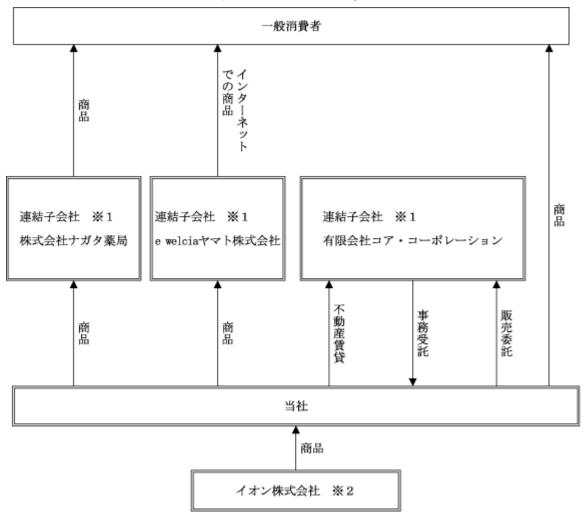
2 企業集団の状況

当社グループは、医薬品、化粧品、食料品、日用雑貨品等を販売する小売業を営むウエルシア関東株式会社(当社)、連結子会社3社およびその他の関係会社1社より構成されており、平成20年8月31日現在における事業内容と位置付けは、次のとおりであります。

当社は、「調剤型ドラッグストア」を基本とした「ウエルシア店(店舗名)」として、連結子会社の株式会社ナガタ薬局は、「ナガタ(店舗名)」として、医薬品・衛生介護品・ベビー用品、化粧品、家庭用雑貨、健康食品・食品等の販売を行っており、ewelciaヤマト株式会社はインターネットを利用し、医薬品・衛生介護品・ベビー用品、化粧品、家庭用雑貨、健康食品・食品等の販売を行っております。

連結子会社の有限会社コア・コーポレーションは、販売業務(薬事法上の業態である薬種商販売業)を受託しております。

以上についての事業の系統図は、次の通りであります。



- ※1 連結子会社
- ※2 その他の関係会社
- (注)薬種商販売業とは、「薬事法」第25条で規程する医薬品の販売業の許可の種類の一つであります。

3 中間連結財務諸表

(1) 中間連結貸借対照表

		前中間連結会計期間:		当中間連結会計算 (平成20年8月3		前連結会計年度 要約貸借対照表 (平成20年2月29日))
区分	注記 番号	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
I 流動資産							
1 現金及び預金		5, 109, 301		5, 253,	596	2, 783, 959	
2 売掛金		1, 168, 781		1, 755,	593	1, 367, 607	
3 たな卸資産		10, 355, 944		13, 046,	372	12, 339, 622	
4 その他		1, 035, 202		1, 841,	910	1, 452, 720	
貸倒引当金		△700		$\triangle 1$,	300	△900	
流動資産合計		17, 668, 527	52.7	21, 896,	171 51.8	17, 943, 008	49.8
Ⅱ 固定資産							
1 有形固定資産	※ 1						
(1) 建物	※ 2	3, 819, 952		5, 371,	769	5, 254, 699	
(2) 土地	※ 2	2, 541, 455		2, 813,	165	2, 622, 513	
(3) リース資産		_		1, 403,	465	_	
(4) その他		1, 165, 795		1, 060,	522	432, 776	
有形固定資産合計		7, 527, 202	22.5	10, 648,	921 25. 2	8, 309, 988	23.0
2 無形固定資産							
(1) のれん		403, 437		717,	587	856, 248	
(2) その他		257, 965		259,	830	227, 491	
無形固定資産合計		661, 402	2. 0	977,	417 2. 3	1, 083, 739	3. 0
3 投資その他の資産							
(1) 敷金保証金		6, 452, 020		7, 398,	369	7, 298, 827	
(2) その他		1, 189, 534		1, 378,	906	1, 420, 032	
投資その他の 資産合計		7, 641, 554	22.8	8, 777,	275 20. 7	8, 718, 859	24. 2
固定資産合計		15, 830, 158	47. 3	20, 403,	613 48. 2	18, 112, 587	50. 2
資産合計		33, 498, 685	100.0	42, 299,	784 100.0	36, 055, 595	100.0

			前中間泊	連結会計期間を	末	当中間這	車結会計期間	末	要約	結会計年度 貸借対照表	
		22.7	(平成)	19年8月31日)		(平成2	20年8月31日)		(平成2	0年2月29日)	
	区分	注記 番号	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(=	千円)	構成比 (%)
	(負債の部)										
ΙÌ	流動負債										
1	支払手形及び買掛金			12, 712, 958			18, 253, 739			13, 293, 143	
2	短期借入金	※ 2. 3		1, 711, 387			1, 988, 491			2, 696, 603	
3	1年内リース債務			_			164, 667			_	
4	ポイントカード 引当金			519, 900			988, 932			886, 209	
5	賞与引当金			1			10, 038			9, 837	
6	その他			2, 433, 988			3, 048, 558			2, 895, 525	
	流動負債合計			17, 378, 233	51.9		24, 454, 425	57.8	-	19, 781, 318	54.8
П Б	固定負債										
1	社債			20, 000			_			10,000	
2	長期借入金	※ 2. 3		2, 024, 239			727, 393			1, 326, 061	
3	リース債務			_			588, 263			_	
4	退職給付引当金			108, 041			166, 022			147, 638	
5	役員退職慰労引当金			254, 309			276, 902			267, 622	
6	その他			228, 189			279, 960			225, 527	
	固定負債合計			2, 634, 778	7.8		2, 038, 539	4.8	-	1, 976, 848	5. 5
	負債合計			20, 013, 010	59. 7		26, 492, 963	62. 6	-	21, 758, 166	60. 3
	(純資産の部)								-		
I 柞	朱主資本										
1	資本金			3, 096, 843			3, 115, 487			3, 110, 701	
2	資本剰余金			3, 945, 434			3, 964, 548			3, 959, 580	
3	利益剰余金			6, 457, 382			8, 762, 258			7, 249, 419	
4	自己株式			△22, 474			△31,809			△23, 707	
	株主資本合計			13, 477, 184	40. 3		15, 810, 483	37. 4	-	14, 295, 993	39. 6
П	平価・換算差額等										
	その他有価証券 評価差額金			8, 491			△3, 663			1, 436	
	評価・換算差額等 合計			8, 491	0.0		△3, 663	△0.0		1, 436	0.1
	純資産合計			13, 485, 675	40. 3		15, 806, 820	37. 4		14, 297, 429	39. 7
	負債純資産合計			33, 498, 685	100.0		42, 299, 784	100.0		36, 055, 595	100.0

(2) 中間連結損益計算書

		(自 平	引連結会計期 成19年3月1 成19年8月3	L E	(自 平	引連結会計期 成20年3月1 成20年8月3	. 日	要組 (自 平	結会計年度の 対損益計算書 成19年3月1 成20年2月29	日
区分	注記 番号	金額	(千円)	百分比 (%)	金額(千円)		百分比 (%)	金額	(千円)	百分比 (%)
I 売上高			49, 348, 525	100.0		60, 042, 625	100.0		102, 445, 360	100.0
II 売上原価			35, 669, 416	72. 3		43, 135, 814	71.8		73, 707, 268	71.9
売上総利益			13, 679, 109	27. 7		16, 906, 811	28. 2		28, 738, 092	28. 1
Ⅲ 販売費及び一般管理費	※ 1		11, 545, 971	23. 4		14, 351, 845	23. 9		24, 848, 752	24. 3
営業利益			2, 133, 138	4. 3		2, 554, 966	4. 3		3, 889, 340	3.8
IV 営業外収益										
1 家賃収入		1, 457			1, 457			2, 914		
2 自動販売機設置手数料		27, 704			35, 173			58, 738		
3 広告宣伝用資産受贈益		18, 852			20, 733			39, 152		
4 フランチャイズ収入		16, 652			14, 327			33, 137		
5 協賛金収入		6, 286			11, 966			22, 107		
6 保険金収入		1, 375			575			8, 232		
7 保険返戻金		49, 969			55, 619			49, 969		
8 その他		30, 630	152, 925	0.3	32, 205	172, 055	0.3	62, 794	277, 042	0.3
V 営業外費用										
1 支払利息		28, 448			30,611			52, 614		
2 その他		9, 886	38, 334	0. 1	22, 293	52, 904	0.1	23, 123	75, 738	
経常利益			2, 247, 729	4. 5		2, 674, 116	4. 5		4, 090, 644	4.0
VI 特別利益										
1 固定資産売却益	※ 2	279			_			33, 499		
2 貸倒引当金戻入		3, 200			_			3, 200		
3 損害賠償金収入		_			_			30,000		
4 消費税更正還付金		_			396, 433			_		
5 その他		266	3, 746	0.0	1,021	397, 455	0.7	1, 894	68, 592	0.0
VII 特別損失										
1 店舗閉鎖整理損	※ 3	20, 203			71, 595			68, 438		
2 投資有価証券評価損		_			_			10, 943		
3 固定資産除却損	※ 4	5, 614			8, 519			17, 379		
4 固定資産売却損	※ 5	80			_			80		
5 減損損失	※ 6	73, 829			_			110, 294		
6 その他		3, 121	102, 847	0. 2	3, 368	83, 482	0.2	26, 684	233, 818	0. 2
税金等調整前中間(当期)純利益			2, 148, 627	4. 3		2, 988, 089	5.0		3, 925, 418	3.8
法人税、住民税及び事業税		977, 634			1, 253, 053			2, 004, 206		
法人税等調整額		△33, 460	944, 174	1. 9	65, 735	1, 318, 789	2. 2	△231, 896	1, 772, 310	1. 7
中間(当期)純利益			1, 204, 453	2. 4		1, 669, 300	2.8		2, 153, 108	2. 1

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 平成19年3月1日 至 平成19年8月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年2月28日残高(千円)	3, 059, 544	3, 908, 162	5, 394, 970	△15, 836	12, 346, 840
中間連結会計期間中の変動額					
新株の発行	37, 298	37, 272			74, 571
剰余金の配当			△141, 774		△141, 774
中間純利益			1, 204, 453		1, 204, 453
自己株式の取得				△7, 184	△7, 184
自己株式の処分			297	546	844
その他			△565		△565
株主資本以外の項目の連結会計 年度中の変動額(純額)					
中間連結会計期間中の変動額 合計(千円)	37, 298	37, 272	1, 062, 411	△6, 638	1, 130, 344
平成19年8月31日残高(千円)	3, 096, 843	3, 945, 434	6, 457, 382	△22, 474	13, 477, 184

	評価・換	算差額等	
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	純資産合計
平成19年2月28日残高(千円)	9, 737	9, 737	12, 356, 577
中間連結会計期間中の変動額			
新株の発行			74, 571
剰余金の配当			△141, 774
中間純利益			1, 204, 453
自己株式の取得			△7, 184
自己株式の処分			844
その他			△565
株主資本以外の項目の連結会計 年度中の変動額(純額)	△1, 246	△1, 246	△1, 246
中間連結会計期間中の変動額合計 (千円)	△1, 246	△1, 246	1, 129, 097
平成19年8月31日残高(千円)	8, 491	8, 491	13, 485, 675

当中間連結会計期間(自 平成20年3月1日 至 平成20年8月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成20年2月29日残高(千円)	3, 110, 701	3, 959, 580	7, 249, 419	△23, 707	14, 295, 993
中間連結会計期間中の変動額					
新株の発行	4, 785	4, 785			9, 571
剰余金の配当			△156, 461		△156, 461
中間純利益			1, 669, 300		1, 669, 300
自己株式の取得				△9, 436	△9, 436
自己株式の処分		182		1, 334	1, 516
株主資本以外の項目の連結会計 年度中の変動額 (純額)					
中間連結会計期間中の変動額 合計(千円)	4, 785	4, 967	1, 512, 839	△8, 102	1, 514, 490
平成20年8月31日残高(千円)	3, 115, 487	3, 964, 548	8, 762, 258	△31, 809	15, 810, 483

	評価・換	算差額等	
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	純資産合計
平成20年2月29日残高(千円)	1, 436	1, 436	14, 297, 429
中間連結会計期間中の変動額			
新株の発行			9, 571
剰余金の配当			△156, 461
中間純利益			1, 669, 300
自己株式の取得			△9, 436
自己株式の処分			1, 516
株主資本以外の項目の連結会計 年度中の変動額(純額)	△5, 099	△5, 099	△5, 099
中間連結会計期間中の変動額合計 (千円)	△5, 099	△5, 099	1, 509, 391
平成20年8月31日残高(千円)	△3, 663	△3, 663	15, 806, 820

前連結会計年度の連結株主資本等変動計算書(自 平成19年3月1日 至 平成20年2月29日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年2月28日残高(千円)	3, 059, 544	3, 908, 162	5, 394, 970	△15, 836	12, 346, 840
連結会計年度中の変動額					
新株の発行	51, 157	51, 121			102, 278
剰余金の配当			△298, 093		△298, 093
当期純利益			2, 153, 108		2, 153, 108
自己株式の取得				△8, 417	△8, 417
自己株式の処分		297		546	844
その他			△565		△565
株主資本以外の項目の連結会計 年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額 合計(千円)	51, 157	51, 418	1, 854, 450	△7,871	1, 949, 153
平成20年2月29日残高(千円)	3, 110, 701	3, 959, 580	7, 249, 419	△23, 707	14, 295, 993

	評価・換	算差額等	/ Lots 1 . A 2 !
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	純資産合計
平成19年2月28日残高(千円)	9, 737	9, 737	12, 356, 577
連結会計年度中の変動額			
新株の発行			102, 278
剰余金の配当			△298, 093
当期純利益			2, 153, 108
自己株式の取得			△8, 417
自己株式の処分			844
その他			△565
株主資本以外の項目の連結会計 年度中の変動額(純額)	△8, 301	△8, 301	△8, 301
連結会計年度中の変動額合計 (千円)	△8, 301	△8, 301	1, 940, 852
平成20年2月29日残高(千円)	1, 436	1, 436	14, 297, 429

(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

			前 ⁽ (自 至	中間連結会計期間 平成19年3月1日 平成19年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年3月1日 至 平成20年8月31日)	前連結会計年度 (自 平成19年3月1日 至 平成20年2月29日)
	区分	注記 番号		金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
	営業活動による キャッシュ・フロー					
1	税金等調整前中間(当期) 純利益			2, 148, 627	2, 988, 089	3, 925, 418
2	減価償却費			372, 931	454, 171	737, 939
3	減損損失			73, 829	_	110, 294
4	のれん償却額			89, 368	138, 661	232, 063
5	ポイントカード引当金 の増加額			59, 500	102, 723	406, 302
6	役員賞与引当金の減少額			△37, 500	_	△42, 500
7	退職給付引当金の増加額			13, 862	18, 383	30, 294
8	役員退職慰労引当金の 増加(△は減少)額			△13, 866	9, 280	△105, 804
9	受取利息及び配当金			$\triangle 3,685$	△3, 803	△13, 048
10	支払利息			28, 448	30, 611	52, 614
11	保険返戻金			△49, 969	△55, 619	△49, 969
12	固定資産除却損			5, 614	8, 519	17, 379
13	店舗閉鎖整理損			20, 203	71, 595	68, 438
14	固定資産売却損			80	_	80
15	売上債権の増加額			△117, 535	△387, 986	△291, 544
16	たな卸資産の増加額			△498, 251	△706, 750	△2, 039, 296
17	仕入債務の増加額			1, 872, 541	4, 960, 596	1, 969, 542
18	未払消費税等の増加 (△は減少)額			△68, 119	18, 359	△93, 556
19	立替金の減少(△は増加)額			2, 521	△34, 794	3, 963
20	その他			△47, 181	329, 039	△160, 280
	小計			3, 851, 419	7, 941, 076	4, 758, 329
21	利息及び配当金の受取額			3, 685	3, 803	13, 048
22	保険返戻金の受取額			94, 274	52, 094	94, 274
23	利息の支払額			\triangle 27, 754	△30, 317	△52, 219
24	法人税等の支払額			△849, 732	△1, 455, 729	△1, 533, 690
	営業活動による キャッシュ・フロー			3, 071, 892	6, 510, 926	3, 279, 742

			前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	前連結会計年度
			(自 平成19年3月1日 至 平成19年8月31日)	(自 平成20年3月1日 至 平成20年8月31日)	(自 平成19年3月1日 至 平成20年2月29日)
	区分	注記	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
II ž	投資活動による	番号			
3	キャッシュ・フロー				
1	貸付による支出		△20, 000	△395, 000	△25, 400
2	貸付の回収による収入		1, 320	2, 802	3, 540
3	関係会社株式の取得による 支出	※ 2	_	_	△999, 035
4	有形固定資産の取得による 支出		$\triangle 2, 123, 217$	$\triangle 1, 216, 520$	$\triangle 2, 895, 208$
5	有形固定資産の売却による 収入		347	_	194, 295
6	投資有価証券の取得による 支出		△251	△6, 174	△102, 227
7	投資有価証券の売却による 収入		1, 886	7, 265	_
8	敷金保証金の取得による 支出		△917, 340	△1, 102, 031	$\triangle 2,062,265$
9	敷金保証金の返還による 収入		217, 340	240, 469	520, 045
10	定期預金の解約による 収入		_	30,000	_
11			△30, 548	△26, 765	△164, 759
	投資活動による キャッシュ・フロー		△2, 870, 462	△2, 465, 954	△5, 531, 013
	才務活動による キャッシュ・フロー				
1	短期借入金の純増減額		△235, 166	△381, 522	729, 775
2	長期借入金の返済による 支出		△997, 010	△925, 258	$\triangle 1,764,912$
3	社債の償還による支出		△35, 000	△35, 000	△70,000
4	リース債務の返済による 支出		_	△49, 181	_
5	株式の発行による収入		74, 571	9, 571	102, 278
6	自己株式売却による収入		844	1, 516	844
7	自己株式取得による支出		△7, 184	△9, 436	△8, 417
8	配当金の支払額		△141, 087	△156, 091	△297, 430
	財務活動による キャッシュ・フロー		△1, 340, 033	△1, 545, 401	△1, 307, 863
	見金及び現金同等物の 曽加額(△は減少)		△1, 138, 604	2, 499, 572	△3, 559, 134
	見金及び現金同等物の 明首残高		6, 247, 905	2, 688, 771	6, 247, 905
	見金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高		5, 109, 301	5, 188, 342	2, 688, 771

(5) 中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

項目	前中間連結会計期間 (自 平成19年3月1日	当中間連結会計期間 (自 平成20年3月1日	前連結会計年度 (自 平成19年3月1日
	至 平成19年8月31日)	至 平成20年8月31日)	至 平成20年2月29日)
1 連結の範囲に関す る事項	連結子会社数 2社 (有コア・コーポレー ション e welciaヤマト(株)	すべての子会社を連結して おります。 連結子会社数 3社 (相コア・コーポレー ション e welciaヤマト(株) (株)ナガタ薬局	すべての子会社を連結しております。 連結子会社数 3社 (相)コア・コーポレーション e welciaヤマト(株) (株) (サナガク薬品)
			(注) ㈱ナガタ薬局については、当連結会計年度において株式取得により新たに連結子会社に含めております。なお平成19年11月29日の株式取得に伴い、みなし取得日を平成19年9月末日としております。
2 連結子会社の(中間)決算日等に関 する事項	連結子会社の中間決算日 は中間連結決算日と一致し ております。	同左	連結子会社の決算日は、 連結決算日と一致しており ます。
3 会計処理基準に関する事項 (1) 重要な資産の評価基準及び評価方法			
① 有価証券	その他有価証券 a 時価のあるもの 中間決算日の市場価格 等に基づく時価法(評価 差額は全部純資産直入法 により処理し、売却原価 は総平均法により算定)	その他有価証券 a 時価のあるもの 同左	その他有価証券 a 時価のあるもの 決算日の市場価格等に 基づく時価法(評価差額 は全部純資産直入法によ り処理し、売却原価は総 平均法により算定)
	b 時価のないもの 総平均法による原価法	b 時価のないもの 同左	b 時価のないもの 同左
② デリバティブ 取引	時価法	同左	同左
③ たな卸資産	a 商品 売価還元法による原価 法、子会社は総平均法に よる原価法 b 貯蔵品 最終仕入原価法	同左	同左

項目	前中間連結会計期間 (自 平成19年3月1日 至 平成19年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年3月1日 至 平成20年8月31日)	前連結会計年度 (自 平成19年3月1日 至 平成20年2月29日)
(2) 重要な減価償却 資産の減価償却 の方法 ① 有形固定資産			
	# 8年~18年	(追加情報) 法人税の改正((所得法律) 法等の一部で改正でする法律第 6号)を改正でする法律第 6号)及部を改正の日代表示の 131年の一次ででは 131年ので 131年ので 131年ので 131年ので 131年ので 131年ので 131年ので 131年ので 131年ので 131年ので 131年ので 131年ので 131年の 1	(会計方針の変更) 法人税のでででででででででででででいる。 法人税とのでででででででででででででででででででででででででででででででででででで

項目	前中間連結会計期間 (自 平成19年3月1日 至 平成19年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年3月1日 至 平成20年8月31日)	前連結会計年度 (自 平成19年3月1日 至 平成20年2月29日)
② 無形固定資産	定額法 ただし、ソフトウェアに ついては、社内における利 用可能期間(5年)にもとづく定額法	同左 (リース資産を除く。)	定額法 ただし、ソフトウェアに ついては、社内における利 用可能期間(5年)にもとづ く定額法
③ リース資産		下名の 「大学では、 「な、 「大学では、 「大学では、 「大学では、 「な	
④ 長期前払費用	定額法	同左	同左
(3) 重要な引当金 の計上基準 ① 貸倒引当金	債権の貸倒による損失に 備えるため、一般債権につ いては貸倒実績率により、 貸倒懸念債権等特定の債権 については個別に回収可能 性を検討し、回収不能見込 額を計上しております。	同左	同左

項目	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	前連結会計年度
	(自 平成19年3月1日	(自 平成20年3月1日	(自 平成19年3月1日
	至 平成19年8月31日)	至 平成20年8月31日)	至 平成20年2月29日)
② ポイントカード引当金	ま一年版19年8月31日) ポイントカードにより顧客に付与したポイントの使用に備えるため、過去の利用実績に基づいて将来使用されると見込まれる額を計上しております。	ま一年成20年8月31日) ポイントカードにより顧客に付与したポイントの使用に備えるため、過去のの利用実績に基づいて将来使用されると見込まれる額を計上しております。	重式の 主式の を を を を ののの を ののの を で のの のの ので のの のの のの のの のの のの

項目	前中間連結会計期間 (自 平成19年3月1日 至 平成19年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年3月1日 至 平成20年8月31日)	前連結会計年度 (自 平成19年3月1日 至 平成20年2月29日)
③ 賞与引当金		一部の連結子会社は従業員 に対して支給する賞与の支 出に充てるため、支給見込 額に基づき当中間連結会計 期間に見合う分を計上して おります。	一部の連結子会社は従業員 に対して支給する賞与の支 出に充てるため、支給見込 額に基づき当連結会計年度 に見合う分を計上しており ます。
④ 役員賞与引当 金	(追加情報) 当中間連結会計期間において、役員報酬制度の見直しを行い、役員賞与の支給を廃止したため、役員賞与 引当金は計上しておりません。		(追加情報) 当連結会計年度において、役員報酬制度の見直しを行い、役員賞与の支給を廃止したため、役員賞与引当金は計上しておりません。
⑤ 退職給付引当金	従業員の退職給付に備え るため、当期末における退職給付債務の見込額に基づ きため、当期を登出して記憶を計算して発生しております。 数理計算上の差異についます。 数理計算上の差異については、平均残存勤務期間は、平均残存勤務期間よる。 数理計算を表別を表別を表別では、平均残存数(8年)とよりで表別である。 数別では、平均残を表別である。 をおります。	従業員の退職給付に備え るため、当期末における基づ 表ため、当期を見込額に基づ 表におけ債務の見込額に基づ 表におけて発生を計画を またいれる額を計上して を主ましても の一定の差 の一定の を生り の一定の をも期に の一定の をもり の一定の をもり の一定の をもり を を の一定の を を の一定の を を の一定の を を の一定の を を の と の と の と の と の と の と の と の と の	従業員の退職給付に備え るため、当連結会計年度に おける退職給付債務の見込 額に基づき、計上して 数理計算上の差異につい を主動では、大田の一定の を主動では、大田の一定の を主動では、大田の一定の を主動では、大田の一定の を主動では、大田の一で を主が、大田の一で の一で、大田の一で を表明では、大田の一で を表明で の一で、大田の一で を表明で である。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい
⑥ 役員退職慰労 引当金	役員の退職慰労金の支給 に備えるため、役員退職慰 労金内規に基づく当中間連 結会計期間末要支給額を計 上しております。	同左	役員の退職慰労金の支給 に備えるため、役員退職慰 労金内規に基づく期末要支 給額を計上しております。
(4) 重要なリース取 引の処理方法	リース物件の所有権が借 主に移転するものと認めら れるもの以外のファイナン ス・リース取引について は、通常の賃貸借取引に係 る方法に準じた会計処理に よっております。		リース物件の所有権が借 主に移転するものと認めら れるもの以外のファイナン ス・リース取引について は、通常の賃貸借取引に係 る方法に準じた会計処理に よっております。

項目	前中間連結会計期間 (自 平成19年3月1日 至 平成19年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年3月1日 至 平成20年8月31日)	前連結会計年度 (自 平成19年3月1日 至 平成20年2月29日)
(5) 重要なヘッジ会 計の方法 ① ヘッジ会計の 方法	特例処理の条件を充たしている金利スワップについては、特例処理を採用しています。	同左	同左
② ヘッジ手段と ヘッジ対象	ヘッジ手段…金利スワップ ヘッジ対象…借入金	同左	同左
③ ヘッジ方針	金利リスクの低減並びに 金融収支改善のため、対象 債務の範囲内でヘッジを行 っております。	同左	同左
④ ヘッジの有効 性評価の方法	ヘッジ開始時から有効性 判定時点までの期間におい て、ヘッジ対象とヘッジ手 段の相場変動の累計を比較 し、両者の変動額等を基礎 にして判断しております。	同左	同左
(6) その他中間連結 財務諸表(連結 財務諸表)作成 のための基本と なる重要な事項 消費税等の会計 処理	消費税等の会計処理は税 抜方式によっております。	同左	同左
4 中間連結キャッシュ・フロー計算書 (連結キャッシュ・フロー計算書)における資金 の範囲	中間連結キャッシュ・フロー計算書における現金及び現金同等物は、手許現金、要求払預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヵ月以内に満期の到来する短期投資からなります。	同左	連結キャッシュ・フロー 計算書における現金及び現 金同等物は、手許現金、要 求払預金及び容易に換金可 能であり、かつ、価値の変 動について僅少なリスクし か負わない取得日から3ヵ 月以内に満期の到来する短 期投資からなります。

(6) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(中間連結貸借対照表関係)

項目		前中間連結会計期間末 (平成19年8月31日)	当中間連結会計期間末 (平成20年8月31日)	前連結会計年度末 (平成20年2月29日)
	定資産の 却累計額	2,465,511千円 減価償却累計額には、減損 損失累計額が含まれており ます。	3, 395, 041千円 同左	3, 258, 282千円 同左
る資産	共してい 及びこれ する債務	(担保に供している資産) 建物 114,023千円 土地 639,589千円 合計 753,612千円 (上記に対応する債務) 短期 15,000千円 長期 1,303,876千円 (一年内返済予定分を含む) 合計 1,318,876千円	(担保に供している資産)建物109,098千円土地582,590千円合計691,688千円(上記に対応する債務)短期478,000千円長期821,134千円(一年内返済予定分を含む)合計1,299,134千円	(担保に供している資産)建物111,304千円土地619,589千円合計730,893千円(上記に対応する債務)短期1,000,000千円長期1,056,460千円(一年内返済予定分を含む)合計2,056,460千円
※ 3 財務制『	限条項	本務約をは 抵下請失並支っ 事 シ 総 円間 円 びい連両の月る以、連両つ損こ率務約をは 抵下請失並支っ 事 シ 総 円間 円 びい連両の月る以、連両つ損この制製)をは 抵下請失並支っ 事 シ 総 円間 円 びい連両の月る以、連両つ損こ	同左 (1) (株みずほ銀行を主幹事とする 平成17年1月21日付シンジケートローン契約 ① 特定融資枠契約の総 ② 2,500,000千円 ② 当中間連結会計期間 末借入残高 937,500千円 ③ 財務制限条項 同左	同左 (1) (株みずは銀行を主幹事とする 平成17年1月21日付シンジケートローン契約 ① 特定融資枠契約の総 2,500,000千円 ② 当連結会計年度末借 入残高 1,250,000千円 ③ 財務制限条項 同左

	1		223121 4 - 217 - 117
項目	前中間連結会計期間末	当中間連結会計期間末	前連結会計年度末
大	(平成19年8月31日)	(平成20年8月31日)	(平成20年2月29日)
		(2) ㈱みずほ銀行を主幹事	
		とする	
		_ , _	
		平成20年7月31日付シ	
		ンジケートローン契約	
		① 特定融資枠契約の総	
		額	
		5,000,000千円	
		② 当中間連結会計期間	
		末借入残高	
		0千円	
		③ 財務制限条項	
		各決算期の末日に	
		おいて貸借対照表	
		(単体ベース) の純	
		資産の部の金額を平	
		成20年2月決算期末	
		日における純資産の	
		部の金額の80%以上	
		に維持すること、及	
		び損益計算書(単体	
		ベース)の経常損益	
		について2期連続し	
		て損失を計上しない	
		٥,5	
		0	

(中間連結損益計算書関係)

	項目	(自 平成)	[結会計期間 19年3月1日 19年8月31日)	(自 平成:	20年3月1日 20年8月3日)	(自 平成1	会計年度 9年3月1日 0年2月29日)
※ 1	販売費及び一般 管理費のうち主 要な費目及び金 額						
		給料手当	4,512,480千円	給料手当	5,701,177千円	給料手当	9, 552, 666千円
		退職給付 費用	14,472千円	退職給付 費用	19,850千円	退職給付 費用	34, 280千円
		役員退職 慰労引当金 繰入額	18,431千円	役員退職 慰労引当金 繰入額	19,280千円	役員退職 慰労引当金 繰入額	32, 493千円
		広告宣伝費	844,116千円		1,060,308千円		2,075,349千円
		賃借料	2,039,090千円	賃借料	2,416,604千円		4, 288, 174千円
			1, 167, 046千円	支払手数料	1,341,180千円		2,414,927千円
※ 2	固定資産売却益 の内容	車輌運搬具	279千円			土地	33, 499千円
※ 3	店舗閉鎖整理損	中途解約金	16,800千円	中途解約金	57,354千円	中途解約金	29,085千円
	の内容	撤去費用	3,403千円	撤去費用	14,241千円	撤去費用	39,353千円
		計	20,203千円	計	71,595千円	計	68,438千円
※ 4	固定資産除却損の内容	建物及び 構築物	4,610千円	建物及び 構築物	1,108千円	建物及び構 築物	14, 475千円
		器具備品	1,003千円	器具備品	7,380千円	器具備品	2,866千円
		計	5,614千円	車両運搬具	31千円	車両運搬具	38千円
				計	8,519千円	計	17,379千円
※ 5	固定資産売却損	車輌運搬具	76千円			車両運搬具	80千円
	の内容	器具備品	4千円				
		計	80千円				

項目	※6 減損損失 V 6 減損損失	至 平成19年8月31日) 当中間連結会計期間において、当社グループは以下 の資産グループについて減 損損失を計上しております。 場所 埼玉県、茨城県、山梨県 用途 ドラッグストア事 業用店舗等	至 平成20年2月29日) 当連結会計年度において、当社グループは以下の 資産グループについて減損 損失を計上しております。 場所 埼玉県、栃木県、 山梨県等
いて、当社グループは以下の資産グループについて減損 損失を計上しております。 場所 山梨県 一部工具、 茨城県、 山野 一部工具、 茨城県、 山野 一部工具、 茨城県、 山野 一部工具、 茨城県、 山野 一名の他 30,902千円 一名の他 30,902千円 一当社グループは、 減損損失の算定に当たり、他の資産 文は資産グループのキャッシュ・フローから概ね独立したキャッシュ・フローから概ね独立したキャッシュ・フローから概ね独立したキャッシュ・フローから概ね独立したキャッシュ・フローから概ね独立したキャッシュ・フローから概ね独立したキャッシュ・フローから概ね独立したキャッシュ・プローを生み出す最小の単位として、主として活舗を基本単位として資産のグルーピングを行っております。 当中間連結会計期間において、営業活動から生する損益が継続してマイナスとなっている資産グループについて、 医療価額を加入して、 は一部を連接続してマイナスとなっている資産グループについて、 医療価額とはいて、 営業活動から生する損益が継続してマイナスとなっている資産グループについて、 医療価額としていて、 医療価額としていて、 医療価額としてイナスとなっている資産グループについて、 医療価額としてイナスとなっている資産グループについて、 医療価額としている。 当該減少額を減損した、 当該減少額を減損した。 当該減少額を減損した。 当該減少額を減損した。 当該減額した。 当該減額した。 当該減額した。 当該減額した。 当該減額に、 当該減額額に、 当該減額額額に、 当該減額額に、 当該減額額に、 当該減額額額に、 当該減額額に、 当該減額額に、 当該減額額に、 当該減額額額。	\\ \(\cdot \) \ \(\tau \)	ハて、当社グループは以下 の資産グループについて減 損損失を計上しております。 場所 埼玉県、茨城県、 山梨県 用途 ドラッグストア事 業用店舗等	て、当社グループは以下の 資産グループについて減損 損失を計上しております。 場所 埼玉県、栃木県、 山梨県等
しいため固定資産税評価額		金額 42,927千円 円 27 27 27 27 27 27 27 27 28 28 29 20 26 27 27 27 27 28 29 20 26 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27	種種 を 1,628年円円 担資・物物 61,628年円円円 担資・物物 20,000千円 28,666年 20,000千円 28,666 28 20,000千円 29,000千円 29,000千円 20,000千円
			に基づき算定してります。

(中間連結株主資本等変動計算書関係)

前中間連結会計期間(自 平成19年3月1日 至 平成19年8月31日)

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当中間連結会計期間末
普通株式(株)	9, 459, 073	972, 285	_	10, 431, 358

(変動事由の概要)

増加数の主な内訳は、次のとおりであります。 株式分割による増加 945,907株

2 自己株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当中間連結会計期間末
普通株式(株)	7, 483	2, 839	260	10, 062

(変動事由の概要)

増加数の主な内訳は、次のとおりであります。

単元未満株式の買取りによる増加

2,091株

- 3 新株予約権等に関する事項 該当事項はありません。
- 4 配当に関する事項
 - (1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成19年5月30日 定時株主総会	普通株式	141, 774	15	平成19年2月28日	平成19年5月31日

(2) 基準日が当中間会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が中間会計期間末後となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成19年10月17日 取締役会	普通株式	利益剰余金	156, 470	15	平成19年8月31日	平成19年11月13日

当中間連結会計期間(自 平成20年3月1日 至 平成20年8月31日)

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当中間連結会計期間末
普通株式(株)	10, 441, 159	1, 047, 839	_	11, 488, 998

(変動事由の概要)

増加数の主な内訳は、次のとおりであります。

株式分割による増加

1,044,115株

2 自己株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当中間連結会計期間末
普通株式(株)	10, 415	4, 569	607	14, 377

(変動事由の概要)

増加数の主な内訳は、次のとおりであります。

単元未満株式の買取りによる増加 3,528株

株式分割による増加

1,041株

- 3 新株予約権等に関する事項 該当事項はありません。
- 4 配当に関する事項
 - (1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成20年4月17日 取締役会	普通株式	156, 461	15	平成20年2月29日	平成20年5月28日

(2) 基準日が当中間会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が中間会計期間末後となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成20年10月17日 取締役会	普通株式	利益剰余金	172, 119	15	平成20年8月31日	平成20年11月13日

前連結会計年度(自 平成19年3月1日 至 平成20年2月29日)

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式(株)	9, 459, 073	982, 086	_	10, 441, 159

(変動事由の概要)

増加数の主な内訳は、次のとおりであります。

株式分割による増加

945,907株

2 自己株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式(株)	7, 483	3, 192	260	10, 415

(変動事由の概要)

増加数の主な内訳は、次のとおりであります。

単元未満株式の買取りによる増加

2.444株

- 3 新株予約権等に関する事項 該当事項はありません。
- 4 配当に関する事項
 - (1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成19年5月30日 定時株主総会	普通株式	141, 774	15	平成19年2月28日	平成19年5月31日
平成19年10月17日 取締役会	普通株式	156, 319	15	平成19年8月31日	平成19年11月13日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成20年4月17日 取締役会	普通株式	利益剰余金	156, 461	15	平成20年2月29日	平成20年5月28日

(中間連結キャッシュ・フロー計算書関係)

項目	前中間連結会計期間 (自 平成19年3月1日 至 平成19年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年3月1日 至 平成20年8月31日)	前連結会計年度 (自 平成19年3月1日 至 平成20年2月29日)
1. 現金及び現金同等物の中間会計期間末(期末)残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額とその関係	現金及び 預金勘定 現金及び 現金同等物 5,109,301千円	現金及び 預金勘定 預入期間 3 ヶ月超の定 65, 254千円 期預金 現金及び 現金同等物 5, 188, 342千円	現金及び 預金勘定 預入期間 3 ヶ月超の定 95,189千円 期預金 現金及び 現金同等物 2,688,771千円
2. 株式の取得により 新たに連結子会社 となった会社の資 産及び負債の主な 内訳			株式の取得により新た連結時のに には、 には、 でででしている。 ででは、 でででしている。 ででしている。 ででしている。 ででしている。 ででしている。 ででしている。 ででしている。 ででしている。 ででしている。 ででしている。 ででしている。 ででしている。 ででしている。 ででしている。 ででしている。 ででしている。 ででしている。 でででしている。 でででしている。 でででしている。 でででしている。 でででしている。 でででしている。 でででしている。 でででしている。 でででしている。 でででしている。 ででででしている。 でででしている。 でででしている。 でででしている。 でででしている。 ででででしている。 でででしている。 でででしている。 でででしている。 でででしている。 でででしている。 でででしている。 でででしている。 でででしている。 でででしている。 ででしているでしている。 ででしているででしている。 ででしているででしているででしているででしているででしているででしているででしているででしているででしているででしているででしているででしているででしているででしているででしているででしているでででしているででででででしているででででしているでででででででしているでででででででででで

(セグメント情報)

1 事業の種類別セグメント情報

前中間連結会計期間、当中間連結会計期間及び前連結会計年度における当社グループの事業は単一であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

2 所在地別セグメント情報

前中間連結会計期間、当中間連結会計期間及び前連結会計年度において本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

3 海外売上高

前中間連結会計期間、当中間連結会計期間及び前連結会計年度において、海外売上高がないため該当事項はありません。

(リース取引、有価証券、デリバティブ取引、ストック・オプション等、企業結合等)

リース取引、有価証券、デリバティブ取引、ストック・オプション等、企業結合等に関する注記 事項については、中間決算短信における開示の必要性が大きくないと考えられるため開示を省略し ます。

(1株当たり情報)

項目	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	前連結会計年度
	(自 平成19年3月1日	(自 平成20年3月1日	(自 平成19年3月1日
	至 平成19年8月31日)	至 平成20年8月31日)	至 平成20年2月29日)
1株当たり純資産額	1,294円05銭	1,377円55銭	1,370円70銭
1株当たり中間(当期)純利益	115円76銭	145円47銭	206円74銭
潜在株式調整後 1株当たり中間(当期)純利益	115円24銭	145円28銭	205円84銭
Σ νκ α τ ε γ 1 HJ (α τ τ τ τ τ τ τ τ τ τ τ τ τ τ τ τ τ τ	当社は、平成19年3月1日 付けで株式1株につき 1.1株の株式分割が前期を行っております。 当該株式分割が前したに行われたとしたりにです。 当該株式分割が前したについております。 当該株式かれたとしての情報についておりとなりです。 前中間連結会計期間 会計期間 会計期間 会計期間 1株当産度 794円92銭 1,188円50銭 1株当たり中間純利益 34円95銭 潜を後1地利益 176円88銭 潜を後1地利益 24円40銭 176円18銭	当社は、平成20年3月1日 付けで株式 1 株に 1 たい 1 に 1 を 1 に 1 株に 2 を 1 に 2 を 1 に 2 を 1 に 2 を 2 を 2 を 3 に 2 を 3 に 2 を 4 に 2 を 4 に 2 を 4 に 2 を 4 に 2 を 4 に 2 を 4 に 2 を 4 に 2 を 4 に 2 を 4 に 2 を 4 に 2 を 4 に 3 を 4 に 4 に 4 に 5 を 4 に 4 に 5 を 5 に 6 に 6 に 6 に 6 に 6 に 7 に 7 に 7 に 7 に 7	当社は、平成19年3月1日 付けで株式1 株につき 1.1株の株式分割を行いました。 前期からに当該株式分割が行われたと仮連結り情報と 一個でははいるがです。 1株当たりははいるがです。 1株当たりは188円50銭 1株当たり当期純利3銭 1株当たりは176円88銭 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益銭

1株当たり中間(当期)純利益及び潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益の算定上の基礎

項目	前中間連結会計期間 (自 平成19年3月1日 至 平成19年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年3月1日 至 平成20年8月31日)	前連結会計年度 (自 平成19年3月1日 至 平成20年2月29日)
中間連結損益計算書(連結損益計算書)上の中間(当期)純利益(千円)	1, 204, 453	1, 669, 300	2, 153, 108
普通株式に係る中間(当期)純利益 (千円)	1, 204, 453	1, 669, 300	2, 153, 108
普通株式の期中平均株式数(株)	10, 404, 586	11, 475, 203	10, 414, 443
中間(当期)純利益調整額(千円)		_	_
潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益の算定に用いられた普通株式増加数(株) (新株予約権)	47, 418	14, 714	45, 744
希薄化効果を有しないため、潜在株式 調整後1株当たり中間(当期)純利益 の算定に含めなかった潜在株式の概要	平成17年11月26日定時 株主総会決議ストック オプション (新株予約 権) 普通株式 449,240株	平成17年11月26日定時 株主総会決議ストック オプション (新株予約 権) 普通株式 469,359株	平成17年11月26日定時 株主総会決議ストック オプション (新株予約 権) 普通株式 431,200 株

(重要な後発事象)

前中間連結会計期間 平成19年3月1日 (自 平成19年8月31日) 至

(株式分割)

(株式ガ制) 当社は、平成19年10月17日開催の 取締役会において株式分割による新 株式の発行を行う旨の決議をしてお ります

当該株式分割の内容は、下記の通

- りであります。 1. 平成20年3月1日付をもって平成20年2月29日最終株主 名簿及び実質株主名簿に記載 石海及び矢貨株王石海に記載 又は記録された株主の所有株 式数を1株に付き1.1株の割合 をもって分割する。 2.分割により増加する株式数
- 普通株式 1,043,135株 前期首に当該株式分割が行われたと 仮定した場合における(1株当たり 情報)の各数値はそれぞれ以下のと おりであります。

Ē	前中間連結	当中間連結	前連結
	会計期間	結会計期間	会計年度
	1株当た	1株当た	1株当た
	り純資産	り純資産	り純資産
	772円65銭	1,176円41銭	1,080円45銭
	1株当た	1株当た	1株当た
	り中間純	り中間純	り当期純
	利益	利益	利益
	86円31銭	105円24銭	160円80銭
	潜在株式	潜在株式	潜在株式
	調整後1	調整後1	調整後1
	株当たり	株当たり	株当たり
	中間純利	中間純利	当期純利
	益	益	益
	85円82銭	104円76銭	160円16銭

当中間連結会計期間 平成20年3月1日 (自 平成20年8月31日)

(株式移転による共同持株会社の設 立)

平成20年5月27日開催の定時株主 総会において、当社及び株式会社高 田薬局が共同して株式移転により完 全親会社「グローウェルホールディングス株式会社」を設立することが承認可決され、平成20年9月1日付で同社が設立され、当社は同社の完 全子会社となりました。

名称 グローウェルホールディングス株式 会社

東京都千代田区鍛冶町二丁目7番1

代表者の氏名

代表取締役社長 高田 隆右

資本金

1,000百万円

事業の内容 ドラッグストアチェーンの運営を行 う子会社及びグループ会社の経営管 理並びにそれに付帯又は関連する業

株式移転を行った主な目的 地域の強固な地位を確保するため、両者のノウハウや人材資源を適宜共有することで、シナジー効果を発揮して、お客様に支持される独自性のある方はできませんである方は、アギャのである方は、アギャのである方は、アギャのである方は、アギャのである方は、アギャのである方は、アギャのである方は、アギャッグである方は、アギャッグである。 ッグストア業界において存在感のある企業グループを目指すため

株式移転日 平成20年9月1日

株式移転比率

当社の普通株式1株に対して共同持 株会社の普通株式1株を、株式会社 高田薬局の普通株式1株に対して共 同持株会社の普通株式1,171株をそ れぞれ割当て交付いたしました

前連結会計年度 (自 平成19年3月1日 平成20年2月29日) 至

(株式分割)

当社は、平成19年10月17日開催の 取締役会決議に基づき、平成20年3月1日に株式分割による新株式の発 を行っております。

当該株式分割の内容は、下記の通 りであります

- りでありまり。 1 平成20年3月1日付をもって 平成20年2月29日最終の株主名 簿及び実質株主名簿に記載又は 記録された株主の所有株式数を 1株に付き1.1株の割合をもって 分割する。 2分割により増加する株式数
- 普通株式 1,044,115株 期首に当該株式分割が行われたと仮 定した場合における(1株当たり情 ものも数値はそれぞれ以下のとお りであります

7 (0) 9 4 9 0	
前連結	当連結
会計年度	会計年度
1株当たり純資	1株当たり純資
産	産
1,080円45銭	1,246円09銭
1株当たり当期	1株当たり当期
純利益	純利益
160円80銭	187円95銭
潜在株式調整後	潜在株式調整後
1 株当たり当期	1株当たり当期
純利益	純利益
160円16銭	187円13銭

前中間連結会計期間 (自 平成19年3月1日 平成19年8月31日)

㈱ナガタ薬局の株式取得について 当社は、平成19年11月6日開催 の取締役会において、㈱ナガタ薬局 の株式を取得し、当社の子会社とすることを決議しております。

株式取得の概要

① 株式取得の目的 群馬県内における競争力の強化 と商圏の拡大を図ることを目的と しています

② 株式の取得の時期 平成19年11月29日

㈱ナガタ薬局の概要 代表者 代表取締役社長 永田 久幸

資本金 10,000千円

純資産合計

群馬県太田市飯田町1101 住所

主な事業内容

医薬品・化粧品及び日用雑貨品 の販売

売上高及び当期純利益 (自 平成18年4月1日 至 平成19年

3月31日) 売上高 4,526,699千円

当期純利益 31,738千円 資産、負債、純資産の状況 (平成19年3月31日現在) 資産合計 1,727,705千円 負債合計 697, 133千円

1,030,572千円

当中間連結会計期間 (自 平成20年3月1日 平成20年8月31日)

(公開買付けによる寺島薬局株式会 社の株式取得について) 1. 買付け等の目的

本公開買付けの概要

当社は、平成20年9月22日開催の 取締役会において寺島薬局株式会社 の発行済株式の50.18% (3,041,900 株)の下限数以上の株式(対象者の自己株式を除きます。)を取得し (上限は設けない。)、対象者を子 会社化(会社法第2条第3号に規定 する子会社をいいます。) することを目的とした公開買付け(以下「本 る開見付け」といいます。)を実施することを決定いたしました。 (2)本公開買付けの目的

当社は、寺島薬局株式会社を子会社化し、当社のノウハウを注入する 寺島薬局株式会社を子会 対象者の利益率等の改善が 図られるとともに、当社及び当社グループにおいても、出店戦略である 関東圏のドミナント化の促進、新た な地域への出店の足がかり、 店における投資の削減、新規出店の リスクの軽減に繋がり、規模拡大の よるスケールメリット、企業事業の 用が得たれ、なたには、企業事業の 果が得られ、さらには、介護事業への新展開をすることにより、対象者並びに当社及び当社グループの企業 価値の一層の向上を企図するもので あります。

2. 買付け等の概要

(1)対象者の概要 ①商号 寺島薬局株式会社

②事業の内容

ドッラグストア事業、調剤事業、介護事業等

③設立年月日 昭和46年4月28日 ①本店所在地 茨城県つくば市 天久保2丁目17番地の5

⑤資本金の額 1,545,283千円 (平成20年2月末日現在)

47,856,309千円 ⑥売上高 (平成20年2月末日現在)

⑦経常利益 816,442千円 (平成20年2月末日現在)

⑧当期純利益 332,817千円 (平成20年2月末日現在) ⑨総資産 16,018,964千円

(平成20年2月末日現在) 6,773,183千円 ⑩純資産

(平成20年2月末日現在) 買付け等の期間

届出当初の買付け等の期間 平成20年9月24日(水曜日)から平 成20年10月30日 (木曜日) まで (26 営業日)

(3) 買付け等の価格

1株につき、1,976円

(4)決済の方法

① 買付け等の決済をする金融商品 取引業者の名称

新光証券株式会社

② 決済の開始日

平成20年11月11日(火曜日) (5) その他買付け等の条件及び方

応募株券等の数の合計が買付予定数 の下限(3,041,900株)に満たない 場合、応募株券等の全部を買付けません。応募株券等の数の合計が買付 でん。応募株券等の数い口間へ (1) 予定数の下限以上のときは、応募株 ・10円444を行います。

(6) 買付資金の調達方法

自己資金及び金融機関からの借入金

前連結会計年度 (自 平成19年3月1日

平成20年2月29日) (株式移転による経営統合)

当社と株式会社高田薬局の両社は 平成20年4月4日開催のそれぞれの 取締役会において「株式移転計画 書」を作成し、共同持株会社 (グロ ーウェルホールディングス株式会 社) 設立による経営統合を行うこと を決議いたしました。

株式移転による経営統合の目的 ドラッグストア業界における市 場が拡大する一方で出店競争がさ らに加速され、スーパーマーケッ トやコンビニエンスストアなどの 異業種企業との競合も益々激しさ を増しております

今後、地域の強固な地位を確保 するため、両社のノウハウや人材 資源を適宜共有することで、シナ - こっ、 より一層、 ジー効果を発揮して、 お客様に支持される独自性のある 店舗作りを行い、将来のドラッグ ストア業界において存在感のある 企業グループを目指すものであり ます。

株式移転の概要

株式移転の時期 平成20年9月1日(予定)

株式移転比率

当社の普通株式1株に対し て共同持株会社の普通株式1 株を、株式会社高田薬局の普 通株式1株に対して共同持株 会社の普通株式1,171株をそ れぞれ割当て交付いたしま す。

なお、上記株式移転比率 は、算定の基礎となる諸条件 に重大な変更が生じた場合 は、両社協議の上、変更する ことがあります。

株式移転交付金

株式移転交付金の支払いは行い ません

共同持株会社の上場申請

新たに設立する共同持株会社の 株式について、東京証券取引所に新 規上場申請を行う予定です。上場日 は、東京証券取引所の規則等に基づ いて決定されますが、共同持株会社 設立登記日である平成20年9月1日 を予定しております。なお、株式移 転に伴い、当社株式は、平成20年8 月26日付で東京証券取引所への上場 が廃止となる予定です。

株式会社高田薬局の概要

事業内容

ドラッグストア及び

調剤薬局の経営 昭和56年11月

② 設立年月 本店所在地 静岡県静岡市

代表者の役職・氏名 (4)

代表取締役社長 高田隆右 資本金 330,000千円

(平成20年2月末現在) 発行済株式数 2.200株

(平成20年2月末現在)

純資産 2,241,425千円 (平成19年9月末日現在)

12,214,972千円 総資産 (平成19年9月末日現在)

決算期 9月30日

4 中間個別財務諸表

(1) 中間貸借対照表

		前中間会計期間末		当中間会計期間末		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成20年2月29日)	
区分	注記 番号	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
I 流動資産							
1 現金及び預金		5, 075, 89	5	4, 875, 908	3	2, 453, 137	
2 売掛金		1, 131, 39	3	1, 666, 73'	7	1, 291, 808	
3 たな卸資産		10, 305, 11	9	12, 547, 700	3	11, 904, 203	
4 その他		1, 050, 63	7	1, 829, 709	9	1, 394, 777	
貸倒引当金		△70)	△1,300		△900	
流動資産合計		17, 562, 34	52.6	20, 918, 760	50. 2	17, 043, 025	48. 1
Ⅱ 固定資産							
(1) 有形固定資産							
1 建物		3, 818, 30	5	4, 972, 31:	3	4, 488, 919	
2 土地		2, 541, 45	5	2, 648, 140	3	2, 457, 494	
3 リース資産		_	-	1, 379, 40	l	_	
4 その他		1, 164, 13	9	1, 037, 618	3	811, 477	
有形固定資産合計		7, 523, 89	22.5	10, 037, 478	24. 1	7, 757, 891	21.9
(2) 無形固定資産		575, 59	1.7	520, 208	1.3	560, 212	1.6
(3) 投資その他の資産							
1 敷金保証金		6, 450, 49	3	7, 327, 70	5	7, 226, 327	
2 関係会社株式		3, 05)	1, 469, 120)	1, 469, 120	
3 その他		1, 282, 45	1	1, 366, 02	ı	1, 391, 572	
投資その他の 資産合計		7, 735, 99	7 23. 2	10, 162, 840	24. 4	10, 087, 018	28. 4
固定資産合計		15, 835, 48	47. 4	20, 720, 53;	49.8	18, 405, 121	51. 9
資産合計		33, 397, 83	100.0	41, 639, 293	100.0	35, 448, 146	100.0

		前中間会計期間末 (平成19年8月31日)				間会計期間末 20年8月31日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成20年2月29日)	前事業年度の 要約貸借対照表 (平成20年2月29日)	
	区分	注記 金額(千円)		構成比 (%)	金額(金額(千円)		金額(千円)	構成比 (%)	
	(負債の部)									
I ž	流動負債									
1	買掛金			12, 633, 080			17, 452, 406		12, 881, 289	
2	短期借入金			15, 000			638, 000		1, 000, 000	
3	一年内返済予定 長期借入金			1, 687, 660			1, 290, 346		1, 617, 936	
4	ポイントカード 引当金			519, 900			952, 000		860, 000	
5	一年内リース債務			_			159, 147		_	
6	その他			2, 408, 781			3, 270, 299		2, 785, 202	
	流動負債合計			17, 264, 421	51. 7		23, 762, 197	57. 1	19, 144, 428	54.0
П	固定負債									
1	社債			20,000			_		10,000	
2	長期借入金			2, 012, 239			721, 893		1, 317, 061	
3	退職給付引当金			108, 041			142, 092		125, 109	
4	役員退職慰労引当金			247, 709			264, 549		258, 796	
5	リース債務			_			568, 426		_	
6	その他			227, 505			278, 870		224, 887	
	固定負債合計			2, 615, 495	7.8		1, 975, 830	4. 7	1, 935, 854	5. 5
	負債合計			19, 879, 915	59. 5		25, 738, 028	61.8	21, 080, 281	59. 5

		前中間会計期間末 (平成19年8月31日)			当中間会計期間末 (平成20年8月31日)			前事業年度の 要約貸借対照表 (平成20年2月29日)		1
区分	注記 番号	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)		構成比 (%)
(純資産の部)										
I 株主資本										
1 資本金			3, 096, 843	9. 3		3, 115, 487	7. 5		3, 110, 701	8.8
2 資本剰余金										
(1) 資本準備金		3, 945, 434			3, 964, 068			3, 959, 283		
(2) その他資本剰余金		_			479			297		
資本剰余金合計			3, 945, 434	11.8		3, 964, 548	9. 5		3, 959, 580	11.2
3 利益剰余金										
(1) 利益準備金		16, 050			16, 050			16, 050		
(2) その他利益剰余金										
別途積立金		3, 323, 540			3, 323, 540			3, 323, 540		
繰越利益剰余金		3, 151, 216			5, 519, 181			3, 982, 790		
利益剰余金合計			6, 490, 806	19. 4		8, 858, 771	21. 3		7, 322, 380	20.6
4 自己株式			△22, 474	△0.0		△31, 809	△0.1		△23, 707	△0.1
株主資本合計			13, 510, 609	40.5		15, 906, 996	38. 2		14, 368, 954	40.5
Ⅱ 評価・換算差額等										
その他有価証券評価 差額金			7, 307			△5, 730			△1, 090	
評価・換算差額等 合計			7, 307	0.0		△5, 730	△0.0		△1, 090	△0.0
純資産合計			13, 517, 916	40. 5		15, 901, 265	38. 2		14, 367, 864	40.5
負債純資産合計			33, 397, 831	100. 0		41, 639, 293	100.0		35, 448, 146	100.0

(2) 中間損益計算書

			前中間会計期間 (自 平成19年3月1日 至 平成19年8月31日)			(自 平)	中間会計期間 成20年3月1 成20年8月31		前事業年度の 要約損益計算書 (自 平成19年3月1日 至 平成20年2月29日)		
	区分	注記 番号	金額(百分比 (%)	金額(百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
I	売上高			49, 028, 647	100.0		57, 623, 031	100. 0		100, 051, 603	100.0
П	売上原価			35, 430, 538	72. 3		41, 284, 556	71. 6		71, 844, 800	71.8
	売上総利益			13, 598, 109	27.7		16, 338, 476	28. 4		28, 206, 803	28. 2
Ш	販売費及び一般管理費			11, 481, 833	23. 4		13, 782, 768	24. 0		24, 328, 528	24. 3
	営業利益			2, 116, 276	4. 3		2, 555, 708	4. 4		3, 878, 274	3. 9
IV	営業外収益			164, 282	0.4		156, 097	0.3		291, 828	0.3
V	営業外費用			38, 236	0.1		52, 014	0.1		74, 802	0.1
	経常利益			2, 242, 322	4.6		2, 659, 791	4.6		4, 095, 301	4. 1
VI	特別利益			3, 746	0.0		397, 455	0.7		67, 054	0.0
VII	特別損失			102, 847	0.2		80, 677	0.1		221, 219	0.2
	税引前中間(当期) 純利益			2, 143, 220	4. 4		2, 976, 569	5. 2		3, 941, 135	3. 9
	法人税、住民税 及び事業税		977, 538			1, 247, 075			1, 979, 405		
	法人税等調整額		△33, 460	944, 078	2.0	36, 642	1, 283, 717	2. 3	△225, 603	1, 753, 802	1. 7
	中間(当期)純利益			1, 199, 143	2. 4		1, 692, 852	2. 9		2, 187, 334	2. 2

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 平成19年3月1日 至 平成19年8月31日)

		株主資本								
		資本剰余金			利益					
	資本金		資本剰余金	利益	その他利	益剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	
		資本準備金	合計	準備金	別途 積立金	繰越利益 剰余金	合計			
平成19年2月28日残高(千 円)	3, 059, 544	3, 908, 162	3, 908, 162	16, 050	3, 323, 540	2, 093, 550	5, 433, 140	△15, 836	12, 385, 010	
中間会計期間中の変動額										
新株の発行	37, 298	37, 272	37, 272						74, 571	
剰余金の配当						△141, 774	△141,774		△141, 774	
中間純利益						1, 199, 143	1, 199, 143		1, 199, 143	
自己株式の取得								△7, 184	△7, 184	
自己株式の処分						297	297	546	844	
その他有価証券評価差額 (純額)										
中間会計期間中の変動額合 計(千円)	37, 298	37, 272	37, 272			1, 057, 666	1, 057, 666	△6, 638	1, 125, 599	
平成19年8月31日残高(千 円)	3, 096, 843	3, 945, 434	3, 945, 434	16, 050	3, 323, 540	3, 151, 216	6, 490, 806	△22, 474	13, 510, 609	

	評価・換	評価・換算差額等					
	その他有価証 券評価差額金	評価・換算 差額等合計	純資産合計				
平成19年2月28日残高(千 円)	9, 165	9, 165	12, 394, 174				
中間会計期間中の変動額							
新株の発行			74, 571				
剰余金の配当			△141,774				
中間純利益			1, 199, 142				
自己株式の取得			△7, 184				
自己株式の処分			844				
その他有価証券評価差額 (純額)	△1,857	△1,857	△1,857				
中間会計期間中の変動額 合計(千円)	△1,857	△1,857	1, 123, 742				
平成19年8月31日残高(千 円)	7, 307	7, 307	13, 517, 916				

当中間会計期間(自 平成20年3月1日 至 平成20年8月31日)

		株主資本								
		資本剰余金 利益剰余金								
	資本金		この 研 次 木	資本剰余金	利益	その他利	利益剰余金利益剰余金		自己株式	株主資本
		資本準備金	剰余金	合計	準備金	別途 積立金	繰越利益 剰余金	合計		合計
平成20年2月29日残高(千円)	3, 110, 701	3, 959, 283	297	3, 959, 580	16, 050	3, 323, 540	3, 982, 790	7, 322, 380	△23, 707	14, 368, 954
中間会計期間中の変動額										
新株の発行	4, 785	4, 785		4, 785						9, 571
剰余金の配当							△156, 461	△156, 461		△156, 461
中間純利益							1, 692, 852	1, 692, 852		1, 692, 852
自己株式の取得									△9, 436	△9, 436
自己株式の処分			182	182					1, 334	1, 516
その他有価証券評価差額 (純額)										
中間会計期間中の変動額 合計(千円)	4, 785	4, 785	182	4, 967			1, 536, 390	1, 536, 390	△8, 102	1, 538, 041
平成20年8月31日残高(千円)	3, 115, 487	3, 964, 068	479	3, 964, 548	16, 050	3, 323, 540	5, 519, 181	8, 858, 771	△31, 809	15, 906, 996

	評価・換	算差額等	(本次立入司	
	その他有価証 券評価差額金	評価・換算 差額等合計	純資産合計	
平成20年2月29日残高(千 円)	△1,090	△1, 090	14, 367, 864	
中間会計期間中の変動額				
新株の発行			9, 571	
剰余金の配当			△156, 461	
中間純利益			1, 692, 852	
自己株式の取得			△9, 436	
自己株式の処分			1, 516	
その他有価証券評価差額 (純額)	△4, 640	△4, 640	△4, 640	
中間会計期間中の変動額 合計(千円)	△4, 640	△4, 640	1, 533, 401	
平成20年8月31日残高(千 円)	△5, 730	△5, 730	15, 901, 265	

前事業年度の株主資本等変動計算書(自 平成19年3月1日 至 平成20年2月29日)

		株主資本								
		3	資本剰余金		利益剰余金					
	資本金	資本準備	その他資	資本剰余	利益	その他利	益剰余金	利益剰余	自己株式	株主資本 合計
		金	本剰余金	金合計	準備金	別途 積立金	繰越利益 剰余金	金合計		- H
平成19年2月28日残高 (千円)	3, 059, 544	3, 908, 162		3, 908, 162	16, 050	3, 323, 540	2, 093, 550	5, 433, 140	△15, 836	12, 385, 010
事業年度中の変動額										
新株の発行	51, 157	51, 121		51, 121						102, 278
剰余金の配当							△298, 093	△298, 093		△298, 093
当期純利益							2, 187, 334	2, 187, 334		2, 187, 334
自己株式の取得									△8, 417	△8, 417
自己株式の処分			297	297					546	844
その他有価証券評価差額 (純額)										
事業年度中の変動額合計 (千円)	51, 157	51, 121	297	51, 418	_	_	1, 889, 241	1, 889, 241	△7, 871	1, 983, 945
平成20年2月29日残高 (千円)	3, 110, 701	3, 959, 283	297	3, 959, 580	16, 050	3, 323, 540	3, 982, 790	7, 322, 380	△23, 707	14, 368, 954

	評価・換	算差額等	(本次立入司	
	その他有価証 券評価差額金	評価・換算 差額等合計	純資産合計	
平成19年2月28日残高(千 円)	9, 165	9, 165	12, 394, 174	
事業年度中の変動額				
新株の発行			102, 278	
剰余金の配当			△298, 093	
当期純利益			2, 187, 334	
自己株式の取得			△8, 417	
自己株式の処分			844	
その他有価証券評価差額 (純額)	△10, 255	△10, 255	△10, 255	
事業年度中の変動額合計 (千円)	△10, 255	△10, 255	1, 973, 690	
平成20年2月29日残高(千 円)	△1,090	△1,090	14, 367, 864	